

**次期広島県警察総務事務システム構築に向けたアドバイザー業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和6年5月29日14時から17時まで
2	場 所	広島県庁東館 15F 聴聞室
3	出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・警察本部警務部警務課長（代理：警察本部警務部警務課総務事務センター長） ・警察本部総務部参事官 ・警察本部総務部財務局長 ・警察本部警務部厚生課長 ・警察本部警務部監査官室長 ・警察本部総務部情報管理課長（代理：警察本部総務部情報管理課次席） ・広島県総務局情報戦略担当部長
4	議 題	次期広島県警察総務事務システム構築に向けたアドバイザー業務
5	担当部署	広島県警察本部警務部警務課総務事務センター開発係
6	開催方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 参集 2 持ち回り
7	議事内容	<p>提出された提案書を基にプレゼンテーションによる審査を行い、最も高い評価点を得たA社（EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社）を最優秀提案者として決定した。</p> <p>【A社：EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県の実績があり、広島県の次期人事・給与システムとの連携方法や利用方法に関する要件を検討する上で、効果的な実施が期待できる。 ・BPRに関する検討や進め方について、具体的かつ柔軟な検討が期待できる提案であった。 ・クラウドへの移行について、専門の資格保持者をリーダーとした運用体制のもと、課題に取り組むための効果的・効率的な検討が期待できる提案であった。 <p>【B社：株式会社T r i v e】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県の実績があり、広島県の次期人事・給与システムとの連携方法や利用方法に関する要件を検討する上で、効果的な実施が期待できる。 ・BPRに関する検討や進め方について、提案書の内容では読み取れない説明があり、一般的な手法の説明も多くあったことから、具体的な進め方や実現性についてイメージが難しいと感じた。

	<ul style="list-style-type: none">・追加提案も含めて、提案書の内容をどこまで実施されるのか、具体的な説明がなく不明な部分が多くあった。 <p>【C社：デロイトトーマツコンサルティング合同会社】</p> <ul style="list-style-type: none">・課題抽出やBPRに関する検討や進め方について、具体的かつ効果的な検討が期待できる提案であった。・クラウドへの移行について、移行実績を踏まえたベンダーや商品の説明があり、効果的・効率的な実施が期待できる提案であったが、図等の説明が不足していると感じた。・近年における官公庁の人事・給与システムの実績が少ないため、提案どおりの実現性に不安が残る。 <p>【D社：株式会社大塚商会広島支店】</p> <ul style="list-style-type: none">・開発ベンダーとしての豊富な実績の説明があった。・BPRや課題抽出等に関する検討や進め方について、スケジュールを提案されたが、具体的な内容がなく、提案が不足していると感じた。・官公庁の人事・給与システムの実績がないため、提案どおりの実現性に不安が残る。
--	--